



## 2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年5月14日

上場会社名 ユニフォームネクスト株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3566 URL <https://www.uniformnext.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 横井 康孝  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 早川 光人 TEL 0776 (43) 1034  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年12月期第1四半期の業績 (2026年1月1日～2026年3月31日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	2,056	19.8	16	—	19	—	12	—
2025年12月期第1四半期	1,715	11.4	△1	—	0	△93.9	△0	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	1.25	1.24
2025年12月期第1四半期	△0.09	—

(注) 2025年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	6,079	3,820	62.6
2025年12月期	5,356	3,855	71.8

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 3,808百万円 2025年12月期 3,846百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2026年12月期	—				
2026年12月期 (予想)		0.00	—	6.00	6.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年12月期の業績予想 (2026年1月1日～2026年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,000	21.7	900	19.3	909	19.5	600	15.9	59.33

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期 1 Q	10,123,178株	2025年12月期	10,123,178株
② 期末自己株式数	2026年12月期 1 Q	10,778株	2025年12月期	10,778株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期 1 Q	10,112,400株	2025年12月期 1 Q	10,101,820株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	5
(セグメント情報等の注記) .....	5
(追加情報) .....	6

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が下支えとなり、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、中東情勢の緊迫化に伴う影響や、金融資本市場の変動、さらには米国の通商政策をめぐる動向など、先行きについては依然として注意が必要な状況が続いております。

かかる状況のもと、当社は法人シフトの加速と、WEBマーケティングと営業提案力を融合したハイブリッド販売の確立を成長戦略の柱として位置づけ、市場シェアの拡大と収益性の向上に取り組みました。

ECサイトにおいては、メルマガやFAXDM等の施策が効果的に機能し収益伸長に貢献したほか、共同開発スクラブによるクリニック市場の開拓継続や、クリニック同梱ミニカタログの刷新により受注金額・件数の増加を図りました。また、前事業年度の成功を活かし、主力であるファン付き作業服の在庫を過去最大規模で早期から大幅に積み増すことで、春先の法人・大口顧客の早期導入検討に対し即納を武器にシェア拡大を図りました。

ホールセール部門においては、オンラインセールスの提案力を活かしたハイブリッド販売モデルの全社展開を推進し、見積もりやサンプル依頼に対する成約率を高め、高単価な大口案件の獲得を加速させました。

#### 【部門別の販売状況】

サービス部門においては、クリニック同梱ミニカタログの刷新効果により受注金額や顧客数が好調に推移し、自社専売スクラブ等の販売も寄与いたしました。また、飲食業界向け商材については、値上げ前の駆け込み需要や新年度に向けたセグメント配信の強化によりメルマガ経由の収益が大幅に増加しました。これらの結果、同部門の売上高は755,442千円（前年同四半期比5.8%増）となりました。

オフィスワーク部門においては、法人顧客の獲得に向けた販促活動や、シーズンに向けたファン付き作業服等の早期需要の取り込みが奏功しました。これらの結果、同部門の売上高は985,561千円（同26.6%増）となりました。

ホールセール部門においては、EC経由の見込み客に対し専門チームが能動的な提案を行うハイブリッド販売モデルが定着し、高単価な法人受注の獲得が順調に進捗しました。この結果、同部門の売上高は315,203千円（同41.4%増）と大幅な増収を達成し、全社の成長に寄与いたしました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高2,056,208千円（前年同四半期比19.8%増）となりました。利益面につきましては、第1四半期はユニフォーム販売の閑散期にあたり繁忙期に向けた広告宣伝費等の先行投資が発生するものの、増収効果により、営業利益16,746千円（前年同四半期は営業損失1,116千円）、経常利益19,892千円（前年同四半期は経常利益592千円）、四半期純利益12,620千円（前年同四半期は四半期純損失917千円）となり、各段階利益において黒字転換または大幅な増益を達成いたしました。

### （2）当四半期の財政状態の概況

#### （資産）

当第1四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ723,051千円増加し、6,079,420千円となりました。流動資産は、前事業年度末に比べ657,452千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が638,866千円減少し、受取手形及び売掛金が287,440千円、商品が956,596千円増加したことによるものであります。固定資産は、前事業年度末に比べ65,598千円増加いたしました。これは主に、有形固定資産の取得によるものであります。

#### （負債）

当第1四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ758,256千円増加し、2,259,214千円となりました。流動負債は、前事業年度末に比べ783,258千円増加いたしました。これは主に、未払法人税等が177,537千円減少したものの、支払手形及び買掛金が807,050千円、電子記録債務が31,079千円増加したことによるものであります。固定負債は、前事業年度に比べ25,002千円減少いたしました。これは、長期借入金の返済によるものであります。

#### （純資産）

当第1四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ35,204千円減少し、3,820,205千円となりました。これは主に、四半期純利益12,620千円及び剰余金の配当50,562千円によるものであります。

### （3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2026年2月4日の「2025年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,232,945	1,594,079
受取手形及び売掛金	359,842	647,283
商品	1,216,351	2,172,947
貯蔵品	5,461	5,693
その他	51,915	103,965
貸倒引当金	△169	△169
流動資産合計	3,866,347	4,523,800
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,092,171	1,101,920
構築物（純額）	21,964	25,553
機械及び装置（純額）	20,754	47,319
車両運搬具（純額）	2,493	2,182
工具、器具及び備品（純額）	8,616	13,449
土地	272,498	272,498
建設仮勘定	—	12,100
有形固定資産合計	1,418,500	1,475,023
無形固定資産		
ソフトウェア	6,082	6,894
その他	851	838
無形固定資産合計	6,934	7,732
投資その他の資産	64,587	72,865
固定資産合計	1,490,021	1,555,620
資産合計	5,356,369	6,079,420
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	342,969	1,150,020
電子記録債務	282,247	313,326
1年内返済予定の長期借入金	100,008	100,008
未払法人税等	196,411	18,873
契約負債	34,748	36,033
賞与引当金	53,000	80,128
その他	283,264	377,517
流動負債合計	1,292,648	2,075,906
固定負債		
長期借入金	208,310	183,308
固定負債合計	208,310	183,308
負債合計	1,500,958	2,259,214
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	371,460	371,460
資本剰余金	375,728	375,728
利益剰余金	3,099,309	3,061,367
自己株式	△210	△210
株主資本合計	3,846,288	3,808,346
新株予約権	9,122	11,859
純資産合計	3,855,410	3,820,205
負債純資産合計	5,356,369	6,079,420

## (2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
売上高	1,715,819	2,056,208
売上原価	1,090,429	1,308,338
売上総利益	625,390	747,870
販売費及び一般管理費	626,507	731,123
営業利益又は営業損失(△)	△1,116	16,746
営業外収益		
受取利息	42	1,249
ポイント収入額	900	1,106
受取講演料	863	503
その他	578	755
営業外収益合計	2,385	3,615
営業外費用		
支払利息	638	470
その他	38	—
営業外費用合計	676	470
経常利益	592	19,892
税引前四半期純利益	592	19,892
法人税、住民税及び事業税	6,266	15,641
法人税等調整額	△4,755	△8,369
法人税等合計	1,510	7,271
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△917	12,620

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	21,614千円	19,683千円

(セグメント情報等の注記)

当社は、ユニフォーム販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（追加情報）

（ストック・オプションの発行内容確定）

当社は、2026年3月25日開催の取締役会決議に基づき、当社の取締役（監査等委員である取締役を除く。）、執行役員及び従業員に対し、ストック・オプション（新株予約権）として発行した新株予約権の発行内容のうち、未定となっていた事項について2026年4月9日確定しました。

1. 新株予約権の総数  
1,690個
2. 新株予約権の割当対象者、人数及び割当数  
当社の取締役（監査等委員である取締役を除く。） 1名  
当社の執行役員及び従業員 32名
3. 新株予約権の目的である株式の種類及び数  
普通株式 169,000株
4. 新株予約権の行使に際して出資される財産の価額  
新株予約権1個あたり71,100円（1株当たり711円）